

自分たちで農産物を販売

11月21日(日)、道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」で、菖蒲川小学校と富士見小学校の5・6年生60人が、自分たちが育てて収穫した農産物を販売しました。

菖蒲川小学校の売り場では、生食のリンゴのほかに、地元で加工施設で作ったジュースやシロップ漬け、全校児童で栽培したもち米が販売されました。

また、富士見小学校の売り場では、1・2年生が作った大根と高学年を中心に栽培したつがるロマンが販売され、学校で獅子舞をやっていることからそのコメの名前を「獅子米」と称して売り出されました。

各学校とも販売に工夫を凝らし、パッケージに自分たちの写真が入ったシールを貼って、大切に育てた農産物であることを



△野菜のPR看板と元気に売り込む児童たち

お客様にPRしていました。児童の元気な声で売り込む姿に、買い物客らは足を止めて買い求めています。

大盛況！西北津軽産直の日

児童たちが農産物を販売した同日、あるじゃでは「西北津軽産直の日」が開催されました。

町民文化祭とも相まって、町内外から延べ8千人の買い物客が訪れ、西北津軽各地から集まった新鮮な野菜や魚介類、また、加工品や特産品などを求める買い物客らで会場は大盛況でした。



△産直の日の模様

△獅子米を売る富士見小児童

安心の果樹経営をサポートします
果樹共済に
加入しましょう！

町では掛金の一部を助成します。



みどりの会がリンゴを贈る

11月24日(水)、町の農業後継者団体である鶴田町みどりの会(松山聡会長)の皆さんが、学校給食用にと26箱(約520kg)のサンふじを無償で町に提供してくれました。

鶴田町みどりの会では、会員に呼び掛け毎年学校給食にたくさんリンゴを提供しており、今年で6年目になります。

松山聡会長は「今年は夏の猛暑で玉焼けの被害が少しありました。例年以上の出来になりました。絶対おいしいですから残さず食べてくださいね」と述べていました。

これからみどりの会のリンゴが給食に出ますので楽しみに待っていてください。



△わたしたちが生産したリンゴです



TSURUTA スポーツ通信

町内から27チームが参加
町民バレーボールフェア



△今ソフトバレーは町民スポーツの花形！

バレーボールの普及を図るとともに、スポーツを通して町民の健康づくりを図ろうと、12月12日(日)、恒例の体育まつり「町民バレーボールフェア」が体育センターで開催されました。

このバレーは、4人制で、通常のバレーボールよりも一回り大きなゴム製の柔らかいボールを使い、低いネットとバドミントン用の小さいコートを使用します。

今年もまた職場の同僚や仲間同士など、昨年を2チーム上回る27チーム200人が参加して熱戦を繰り広げていました。

大会の成績は次のとおり。
優勝 オグリキヤップVC
第2位 EつざいるBデラックス
第3位 リバーサイドA

ちよい散歩

【広報つるた有料広告欄】

— 地域と共に歩む —
りんごの仕入れと販売の情報は
(株)津軽りんご市場
〒036-3684 青森県北津軽郡板柳町大字三千石字二番21-3
TEL0172(72)1211 FAX0172(72)1229

■問い合わせ先 総務課 まちづくり班 (内線263)

自然災害に備えよう
入って安心りんごの保険
NOSAIの果樹共済
〒037-0011 五所川原市大字金山字竹崎203番地4
津軽広域農業共済組合
TEL 33-1513 FAX33-1516
【23年産加入申込期限】
平成23年3月25日まで